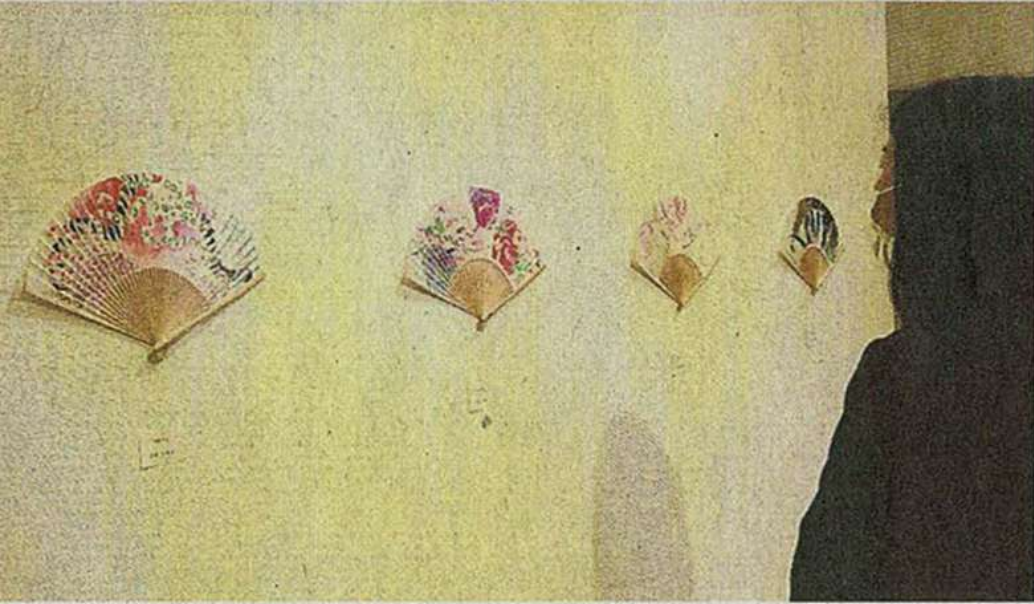


◆薰風扇子展 益城町の  
犬飼記念美術館で13日まで  
開かれている。崇城大美術  
学科日本画コースの在学生  
と卒業生、教員25人が、扇



面に岩絵の具や水干絵の  
具、墨を使って花や阿蘇五  
岳、鳥などを描いた扇子約  
40点を並べている＝写真。  
日本画の技術を凝らし、青  
海波の模様をニワトリの羽  
や藤の花に見立てた作品  
や、金箔や銀箔を散らして  
華やかに仕上げた扇子が目  
を引く。路面電車が走る熊  
本市の街並みを明るく色使  
いで描いた現代風の作品  
も。同大教授で日本画家の  
中村賢次さんがサクラやア  
サガオ、ツバキなど12の季  
節の花を描いた扇面をあし  
らった金びょうぶも展示し  
ている。